

「環境活動・地域貢献活動プロジェクト」

第 5 回「環境活動」2016 年 11 月 13 日（日）開催

往路は「西武 旅するレストラン 52 席の至福」で埼玉県横瀬町へ
「(仮) 花咲山」で“レンギョウ”などの植栽作業

12 月 3 日の秩父夜祭に先駆け「秩父神社」・「秩父まつり会館」を見学

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）では、自然環境、地球環境の保護や地域との共生を掲げる西武グループのグループビジョンに則り、5 月 14 日（土）より「環境活動・地域貢献活動プロジェクト」を開始しました。当プロジェクトは、西武鉄道が地域自治体や団体と共に、環境保全や地域貢献活動を展開するものです。「環境活動」として秩父エリアを中心とした地元自治体が進める地域環境活動に対して、西武鉄道が沿線内外からの参加者を誘致することで秩父エリアをはじめとする沿線地域の活性化と貢献活動を進めていきます。

第 5 回目となる 11 月 13 日（日）は、第 1 回環境活動で草刈り作業を実施した埼玉県横瀬町の「(仮) 花咲山」に再び訪問し“レンギョウ”などの植栽作業（※雨天時は「秩父酒づくりの森」見学）を行い地域の環境活動に協力します。

環境活動後は、毎年 12 月 3 日に行われる“秩父夜祭”を知っていただくため「秩父神社」を見学。この秩父夜祭は、京都の祇園祭、飛騨の高山祭と並んで日本三大曳山祭の一つに数えられます。また、隣接する「秩父まつり会館」は祭りの主役、屋台・笠鉦の常設展示コーナー、秩父夜祭のハイライトが大画面いっぱいに見られる映写コーナー、圧巻と呼ぶにふさわしい秩父屋台ばやしの実演、祭りのあれこれを説明した展示コーナーなどがあり、ひとあし先に“秩父夜祭”を体感していただけます。

また、当日の環境活動地域である埼玉県横瀬町への移動は、大きな話題を集めている観光電車「西武旅するレストラン 52 席の至福」にご乗車いただきます。（往路のみ）

この機会に西武線沿線の自然を満喫するとともに楽しいひとときをお過ごしください。

詳細は、別紙のとおりです。

※イメージ



第 1 回環境活動で草刈り作業した「(仮) 花咲山」



“秩父夜祭”を体感できる「秩父まつり会館」

《別紙》

「環境活動・地域貢献活動プロジェクト」第5回環境活動

1. 実施期日 2016年11月13日(日)雨天決行・荒天中止
2. 実施概要 埼玉県横瀬町「(仮)花咲山」で“レンギョウ”などの植栽作業(雨天時は「秩父酒づくりの森」施設見学に変更)、「秩父神社」・「秩父まつり会館」の見学
※雨天の場合は一部内容を変更いたします。
(集合)西武鉄道 池袋線:池袋駅 7時30分(予定)
(解散)西武鉄道 西武秩父線:西武秩父駅 16時00分頃解散(予定)
往路:池袋駅→横瀬駅(「西武 旅するレストラン 52席の至福」乗車)
※車内での食事の提供はありません。
復路:電車の手配はございません。
自由解散につき各自乗車券をご購入のうえご利用ください。
3. 応募方法 観光電車「52席の至福」Webサイトからのお申し込みのみです。
<http://www.seibu-group.co.jp/railways/seibu52-shifuku/>
■募集期間:2016年11月3日(木・祝)24時まで
■募集人員:26組52名(2名さま1組でのお申し込みとなります)
最少催行人員:10組20名(添乗員が同行します)
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
4. 参加費 1名1,000円(税込)
別途、復路の乗車券などは各自でお求めください。
5. 旅行実施・企画・お問合せ
西武トラベル株式会社 TEL.03-6743-7173 (平日9:30~18:00)
〒105-0003 東京都港区西新橋1-14-2 新橋SYビル3階 観光庁長官登録旅行業第139号

《参考》

「(仮)花咲山」について

横瀬町では、町有地を“人の集う、花咲く美しい山”「(仮称)花咲山公園」として、住民や民間企業等と一緒につくっていくための検討・取り組みを始めています。また、町の木である“もみじ”を横瀬のシンボルとして育成し、里山等の景観改善と観光資源化を推進しています。

「秩父夜祭」について

秩父市の師走名物、秩父神社の例大祭「秩父夜祭」は、京都祇園祭、飛騨高山祭と共に日本三大曳山祭の1つに数えられ、毎年12月2日、3日に行われます。江戸時代の寛文年間(1661~72)には祭りが存在していたという記録があり、300年余りの歴史があります。

江戸時代には祭りとともに秩父絹の市が立ち、秩父の経済を大いに潤したといわれ、お蚕(かいこ)祭りとも呼ばれます。時は移り、今は絹市こそ立ちませんが、秩父に住まう人々の1年の総決算としての変わりはありません。「夜祭(よまつり)」「妙見(みょうけん)さま」などと呼ばれ親しまれてきました。勇壮な屋台囃子を打ち鳴らし、まちなかを曳き回されるのが笠鉦2基と屋台4基の山車(国重要有形民俗文化財)です。

屋台両袖に舞台を特設しての地芝居(秩父歌舞伎)や地元の花柳一門と杵屋一門によるひき踊りは、秩父神社神楽とともに「秩父祭りの屋台行事と神楽」として国指定重要無形民俗文化財となっています。



秩父夜祭の勇壮な笠鉦・屋台と冬の夜空に煌く花火

西武グループグループビジョン

西武グループの経営理念を表し、かつすべての活動の出発点、目指すべきゴールを示す。

西武グループの基本的な取り組みである安全性や快適性の実現と、そうした取り組みを通じて感動の提供を目指す企業グループであろうとする姿勢を表したもの。

<http://www.seibuholdings.co.jp/group/vision/>

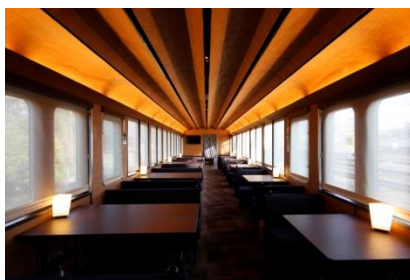
観光電車「西武 旅するレストラン 52席の至福」

西武鉄道初の観光専用電車

2016年4月17日より運行開始。建築家隈 研吾氏によるデザインで、秩父地域の魅力を取り込んだものとなっている。車内で料理を楽しみながら、旅することができる。



観光電車外観



内観（2号車）



内観（4号車）

以 上

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. (04) 2996-2888

音声ガイドのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：平日 9時～19時 土休日 9時～17時]